

件名	提案理由	審議の状況	採決の次第
<p>報告第2号 平成28年3月31日付け退職者、平成28年4月1日付け教育委員会職員及び小・中学校教職員定期人事異動について</p>	<p>退職者、転出者、転入者等を報告するものである。</p>	<p>特記事項なし</p>	
<p>報告第3号 平成27年度垂水市奨学資金貸付基金の運用状況について</p>	<p>平成27年度における奨学資金貸付基金の運用状況について報告するものである。</p>	<p>特記事項なし</p>	
<p>報告第4号 垂水市外国語活動指導講師設置要項の制定について</p>	<p>垂水市内小・中学校に外国語活動指導講師を派遣することにより、外国語活動の充実を図ることを目的とした設置要項を定めたことを報告するものである。</p>	<p>特記事項なし</p>	
<p>報告第5号 平成28年度垂水市特別支援教育支援員の委嘱について</p>	<p>平成28年度垂水市特別支援教育支援員の委嘱について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告するものである。</p>	<p>特記事項なし</p>	
<p>報告第6号 平成28年度垂水市地区公民館の館長・主事の任命について</p>	<p>平成28年度垂水市地区公民館の館長・主事の任命について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告するものである。</p>	<p>特記事項なし</p>	
<p>報告第7号 女性活躍推進法に基づく「第3期垂水市特定事業主行動計画」の策定について</p>	<p>女性活躍推進法に基づく「第3期垂水市特定事業主行動計画」の策定について、教育長の臨時代理により策定したこと、及びその内容について報告するも</p>	<p>特記事項なし</p>	

<p>議案第 11 号 垂水市奨学資金奨学生選考委員の委嘱について</p>	<p>のである。</p> <p>垂水市奨学資金奨学生選考委員を委嘱しようとするものである。</p> <p>委嘱期間：平成 28 年 4 月 8 日から平成 30 年 3 月 31 日まで 2 年。</p>	<p>特記事項なし</p>	<p>承認</p>
---	--	---------------	-----------

平成28年度第1回教育委員会定例会出席者

日時及び場所	出席者	
<p>平成28年4月8日（金）</p> <p>午後1時28分</p> <p>↓</p> <p>午後2時35分</p> <p>第2研修室</p>	<p>教育委員長 野村 繼 治</p> <p>教育委員 田原 正 人</p> <p>教育委員 葛 迫 幸 平</p> <p>教 育 長 長 濱 重 光</p>	<p>教育総務課長 池 松 烈</p> <p>学校教育課長 下 江 嘉 誉</p> <p>社会教育課長 野 嶋 正 人</p>

# 会 議 要 旨

## 1 開 会

定刻、定足数に達しており、平成28年度第1回教育委員会定例会を開会した。  
議案第11号の議案1件は非公開で審議する旨、委員長から発議があり、全会一致で議決された。

## 2 平成27年度第12回定例会及び第2回臨時会会議録の承認承認

## 3 議 事

- 報告第 2 号 平成28年3月31日付け退職者、平成28年4月1日付け教育委員会職員及び小・中学校教職員定期人事異動について（教育総務課）
- 報告第 3 号 平成27年度垂水市奨学資金貸付基金の運用状況について（学校教育課）
- 報告第 4 号 垂水市外国語活動指導講師設置要項の制定について（学校教育課）
- 報告第 5 号 平成28年度垂水市特別支援教育支援員の委嘱について（学校教育課）
- 報告第 6 号 平成28年度垂水市地区公民館の館長・主事の任命について（社会教育課）
- 報告第 7 号 女性活躍推進法に基づく「第3期垂水市特定事業主行動計画」の策定について（教育総務課）
- 議案第 11 号 垂水市奨学資金奨学生選考委員の委嘱について（学校教育課）

## 4 その他

## 5 委員並びに教育長及び課長報告

## 6 閉 会

議事内容等

3 議 事	<b>報告第 2 号</b> 平成 28 年 3 月 31 日付け退職者、平成 28 年 4 月 1 日付け教育委員会職員及び小・中学校教職員定期人事異動について
教育総務課長	退職者、転出者、転入者等を報告するものである旨、及びその内容について報告。 (質疑なし)
	<b>報告第 3 号</b> 平成 27 年度垂水市奨学資金貸付基金の運用状況について
学校教育課長	平成 27 年度における奨学資金貸付基金の運用状況について報告。
学校教育課長	過年度分の未納状況、滞納分は昨年度から比較すると減少傾向にある。
委員長	毎年運用金額は現金額内で行うという言葉があるが、年度によって増減があるということか。
学校教育課長	年度によって、申込数の増減があることから、金額の増減はある。
	<b>報告第 4 号</b> 垂水市外国語活動指導講師設置要項の制定について
学校教育課長	垂水市内小・中学校に外国語活動指導講師を派遣することにより、外国語活動の充実を図ることを目的とした設置要項を定めたことを報告。
教育長	補足しますと、採用者は、中学校、高校の免許を所有し、ブラジルに 1 年留学もされており、鹿屋市でこの仕事の経験があられる。鹿屋市は教育特区として、前から外国語活動指導講師を派遣し、先進的な取り組みをしており、そこでの経験があり、すごくいい方を採用でき期待をしている。
委員長	その方は、任期は 1 年であるが、その後もお勤めいただくように。
田原委員	一人ですか。
教育長	A L T がいるが、中学校が中心で、小学校 8 校にも月 1 回くらいは行ってもらっている。この方は小学校がメインで、A L T と T T を組んでもらったりと、いろんな活用ができる。
	<b>報告第 5 号</b> 平成 28 年度垂水市特別支援教育支援員の委嘱について
学校教育課長	平成 28 年度垂水市特別支援教育支援員の委嘱について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告。

田原委員	<p>去年学校訪問に行ったが、境小学校では、特別支援員の方が授業の補助、指導の補助を行っていた。その際、どの程度、どんな形で支援したらいいのか、とても難しい。このことについては、指導者との連携を図らないとうまくいかないと思う。私達も見ているが、この時はこうしたらいいのにといいものもあるが、中身がよく分からない。支援員に対するその辺の研修はどういうふうに取り組んでいくのか。</p>
学校教育課長	<p>御指摘があったとおり、支援員の動きは非常に難しい状況である。担任がいるので、担任を差し置いて、なかなか指導がしづらい。また、人間関係を壊してしまうと、なかなかその後は難しいという状況もある。昨日委嘱状を交付し、第1回目の研修を行った。その中で、教育長からも、学習指導も積極的に行ってほしい。そして、このことは、校長から全職員に指導してほしいと依頼してある。学校教育課としても、支援員に対しては、担任の先生としっかり語り合いながら、40人いれば、40とおりのやり方があるので、必要な支援はしてほしいと考えており、1回目の研修をしたところである。このことについては校長、教頭研修会等でも指導していきたい。</p>
委員長	<p>難しい。ついつい一生懸命やるがあまり、担任の領域までやってしまって、気持ちの上で齟齬が生じやすい。そうならないように、各学校の校長先生方にはしっかりと指導しておかれた方がいい。しかし、一方では、それがもつて、一生懸命やろうとしている気持ちをそがないようにできればと思う。</p>
田原委員	<p>研修を早速やられたということは、大変いいことである。何回かやっていくうちに、いろんな問題点が出てくると思うので、そういうあたりを出し合って、それに対して市教委が指導をし、共通理解をして各学校が指導にあたる。そういうことが必要だと思う。</p>
学校教育課長	<p>夏休みに入ってすぐに2回目を、それから12月に3回目を、3学期にもう1回開くので、そこをうまく活用していく。</p>
教育長	<p>支援員が学習支援にどこまで携わっていいのかというのがあり、昨日の研修会には、配置している校長先生方も来ていただいた。その場で、支援員の業務の中に学習支援までできることを入れているので、管理職は全職員に対して説明し、共通理解を図り教育実践できる体制を取ってくださいと話した。なお、27年度の第5回目の校長研修会においてこのことを特化して協議をした。去年、中谷委員から特別支援員の活用については、もっと勉強に支援員が入ってもいいのではないかと指摘もなされた。認識のずれが管理職にもあったので、共通理解を図ったところである。今後、学校訪問でも見ていただいて、お気付きの点があったら、後の意見交換会で遠慮なくおっしゃっていただきたい。</p>

	<p><b>報告第 6 号</b>  <b>平成 28 年度垂水市地区公民館の館長・主事の任命について</b>  平成 28 年度垂水市地区公民館の館長・主事の任命について、教育長の臨時代理により決定したこと、及びその内容について報告。</p>
社会教育課長	
委員長	確認だが、新しい方は来週早々に決まる方が一人ということか。
社会教育課長	はい。
	<p><b>報告第 7 号</b>  <b>女性活躍推進法に基づく「第 3 期垂水市特定事業主行動計画」の策定について</b>  女性活躍推進法に基づく「第 3 期垂水市特定事業主行動計画」の策定について、教育長の臨時代理により策定したこと、及びその内容について報告。</p>
教育総務課長	
葛迫委員	23 ページの目標 3 は女性職員のみか。
教育長	22 ページからの目標は女性職員のみである。
葛迫委員	超過勤務時間がとても少ないが本当にそうなのか。
教育総務課長	実務的には、振り替えを行っている。たとえば、イベントに勤務した場合、勤務した時間を翌週、翌々週に振り替えて休むようにしている。
	<p><b>議案第 11 号</b>  <b>垂水市奨学資金奨学生選考委員の委嘱について</b>  (非公開)</p>
4 その他	なし
5 委員並びに教育長及び課長報告	委員報告
委員長	教育委員の報告に入る。
委員長	<p>1. 「垂水中央中学校卒業式について」  3月15日火曜日に中央中の卒業式に参列した。例年にもれず、今年も大変素晴らしい卒業式であった。卒業生はもちろん、在校生も長い時間乱れず、整然とした態度であり、学校全体の指導訓練がしっかりと定着してい</p>

ると思う。また、フィナーレを飾る全校生徒による合唱は、卒業式全体の感動の高まりを作ってくれた。今のところ、中央中の儀式等非常に素晴らしいかたちで実施されていると感心している。

## 2. 「水之上小学校入学式について」

一昨日4月6日水曜日に小・中学校の入学式があり、私は、水之上小学校に参加した。新入生が13名であり、小規模校の中では、一番の多人数であったのではないかと。小規模校の入学式、卒業式を含めて、いずれも感じるのは、地域の皆様の全面的支援、心遣いを感じることができ、心温まる思いである。新入生も、迎える在校生も行き届いた準備のもとに、それを懸命にこなそうとする姿、人数が少ないからこそ、大変げなげにいじらしく感じられて、心打たれる思いがした。

田原委員

## 1. 「垂水小学校卒業式について」

中学校については、委員長の報告と同感である。3月24日垂水小学校の卒業式に参加して、厳粛な中にも温かみのある式と感じた。小学校は送辞、答辞でなく、かけあいの言葉になるが、終わりのあたりで6年生の子どもが間違い、「ああ違った。」と言った。その時、校長先生が間髪を入れず「いいんだよ、間違ってもいいんだよ。落ち着いて。」と言われた。その子は校長先生の言葉に助けられたのか、安心して次を続けていった。また、先日、中学校の入学式で倒れた子がいたが、まっさきに校長先生方がフォローしてくださった。このことが素晴らしいことだなあと思う。

垂水小では、保護者代表のお父さんが謝辞を述べられた。双子さんのお父さんで、1年生のときの思い出をちょっと交えながら語られたが、父親の心情がよく表れた、とてもいい内容だったなと思った。

## 2. 「新城小学校入学式について」

4月6日は新城小学校の入学式に参加した。男子2人の入学式であり、非常に元気があって、呼びかけると「はい。」と元気よく返事をしてくれて、大変うれしかった。そして、地域の皆さんもとても温かく見守ってくださった。保護者代表の言葉は、入学生が2人のため、2人のお母さんが半分ずつ言葉を述べられたが、このやり方もいいなあ、新城ならではのなあと考えた。

## 3. 「垂水高校入学式について」

4月7日は垂水高校の入学式に参加したが、本当に厳粛な中での式で、校長先生の張りのある声がひびいていた。しおりを見て、今年の入学生は、普通科が24名、うち中央中が14名、鹿屋市などから10名。生活デザイン科の40名は、中央中が10名であり、両科で64名の入学者であり、このうち市外から34名で、53%である。通学費の補助支援などがしっかり効いていると感じる。普通科に垂水中央中から少し入ってもらい、東進ハイスクールの受講生などを活用して、国立大への入学者が出てくると、今後もっと増える。そういう働きかけが必要になってくると思う。



葛迫委員

### 1. 「境小学校卒業式について」

3月24日境小学校の卒業式に参加した。卒業式の前日に次のような連絡が入った。「卒業生の中に、インフルエンザの症状のある子が何名かいるが、とりあえず卒業式は举行しますのでよろしくお願ひします。」という内容で、心配しながら、卒業式に臨んだ。当日、校長先生からは、「インフルエンザにかかっている児童が5名いるため、その5名は、卒業証書をもらったあと帰宅します。」と話があった。異例の卒業式に不安が募ったが、その心配をよそに、卒業式はきめ細やかに進んだ。お別れの言葉は、2人と在校生の投げかけだったが、非常にうまくいった。本当にその2名の卒業生と在校生のお別れの声かけができてよかったなと思った。また、インフルエンザの5名も苦しかったと思うが、壇上に上がって卒業証書ももらえて、よかったなと思うことだった。さらに、校長先生、諸先生方、保護者の方々、地域の方々のうれしそうな顔がとても印象的だった。

### 2. 「協和小学校入学式について」

4月6日協和小学校の入学式に参加した。協和小学校も、新1年生がどんどん少なくなっており、今年は男子5名、女子2名の7名の新入生で、全校児童出席する中で、非常によかったと思った。まだあどけない新1年生で、担任の先生の指示通り動かない状況もあったが、これからが楽しみである。転入された3人の先生方の紹介もあり、内容のこい入学式だったと思う。

教育長

### 1. 「境小学校入学式について」

入学式、卒業式のこと述べられたが、卒業式、入学式を通じて、どの学校も花が綺麗であった。この行事に照準を合わせて、学校主事さん達が花づくりに一生懸命取り組んでいただいた努力の結晶かなあということを感じ、うれしく思うことであった。境小学校は、1人の入学生で、去年は1人もいなかったこともあり、1人の入学生を在校生が温かく迎えて、いい入学式であった。そして一番うれしかったのは、中央中は午後からの入学式のため、境小の入学式に、6、7名中学生が制服を着て出席してくれた。それが何よりもうれしかった。

### 2. 「人事異動について」

人事異動で、新しい学校に着任された管理職から、お電話をいただいたが、すべての管理職が本当に意欲と喜びを感じて、元気で着任されたようです。

教育総務課長  
学校教育課長  
社会教育課長

3月12日から4月8日までの主な行事等について報告。  
併せて、5月11日までの行事予定についてお知らせした。

6 閉 会